

# 受験生のみなさんへ

受験生のみなさんからよくいただく質問に、お答えします。

## Q 附属高等学校からの推薦枠はありますか？

A 本学には附属高等学校はありません。すべての入学生を推薦入試、一般入試、AO入試、特別選抜入試で広く一般から募集しています。

## Q 選択科目による有利・不利はありますか？

A 選択科目については、有利・不利が生じないよう得点調整を行います。従って、最も得意な科目で受験することをお勧めします。なお、選択科目は出願の際、届出たもので受験することになります。出願後に受験科目の変更は一切認められませんので、出願の際は慎重に選び、間違いのないようにしてください。

## Q 試験日自由選択制について教えてください。

A 前期【2科目型】・【3科目型】は、2月6・7・8日の3日間実施します。受験生はこの3日間で試験日を設定(出願時届出制)できます。同じ学科、異なる学科(学内併願)、また選択科目等を自由に設定し3日間とも受験することができます(3日間同じ学科を受けることもできますし、3日間とも異なる学科を受験することもできます)。なお、合否判定については、有利・不利のないよう試験日ごと(試験科目ごと)かつ学科ごとに中央値補正法で調整し、3日間合わせて順位付けして判定します。

## Q 前期プラスセンターとはどんな入試ですか？センター利用前期とはどう違いますか？

A 前期プラスセンターは、独立した入試ではありません。「前期【2科目型】・【3科目型】の科目」と「センター試験の高得点」の成績を総合して合否を判定するものです。出願条件としては、下記の(1)(2)が必要になります。  
(1)2018年度大学入試センター試験を受験すること  
(2)本学実施の前期【2科目型】・【3科目型】を受験すること  
なお、出願については、前期【2科目型】・【3科目型】と同時に出願することになりますので、希望する方は、あらかじめ各学科・専攻の指定科目を確認しておいてください。センター利用前期は、2018年度大学入試センター試験の結果のみをもとに合否を判定します。試験科目は各学科・専攻によって異なりますので注意してください。

## Q 一般公募推薦の面接試験について教えてください。

A 1名の受験生に対し2、3名の面接官が対応する個別面接です。面接試験では、みなさんがどのような人物なのか、本学で学ぶことによりどれだけ力を伸ばすことができるのか、などを判断するための質問をしますので、短い時間内で簡潔に、自分の言葉で表現できるよう、準備をしておくといでしょう。

## Q 子どもケア学科の第2志望専攻・コースの届出について教えてください。

A 子どもケア学科では、一般入試・推薦入試・ヒューマンケア学部特別選抜において、試験当日(センター利用は出願時)に第2志望専攻・コースの届出ができます。

子どもケア専攻  
養護教諭コース

子どもケア専攻  
子ども心理コース

幼児保育専攻

※なお、第2志望合格の専攻・コースで入学手続時納付金を納めた場合、その後の入試において第1志望の専攻・コースに合格した場合は、納付金をその専攻・コースに移行することができます。

## Q 高校は普通科ですが、メディア造形学部の授業についていけますか？

A 大半の学生は普通科出身のため、心配りません。各分野の基礎からしっかり学ぶため、高校でデザインなどの勉強をしていなくても大丈夫です。

## Q デザイン学科の前期【2科目型】の〈デッサン型〉と〈一般科目型〉の違いを教えてください。

A 〈デッサン型〉は必須の「鉛筆デッサン(実技)」の他に「外国語」または「国語」から1科目選択して受験します。(一般科目型)は「国語」「外国語」「数学」から2科目を選択して受験します。デッサンを習っている人は〈デッサン型〉、教科科目が得意な人は〈一般科目型〉での受験をお勧めします。

## AO入試I【体験型】について ※メディア造形学部対象

### Q 体験授業には特別な技術や準備が必要？

A 普通高校で実技の経験がない受験生でも体験できます。体験授業では、真面目に取り組む姿勢や積極的に学ぶ態度を考慮します。

### Q エントリーの時に提出する課題のポイント？

A 課題は、自由な発想や一人ひとりの個性、考え方を求めています。学科ごとに異なる課題が出されますので、体験授業で説明をよく聞いて取り組んでください。

### Q 他の大学とまだ迷っている・・・

A 9月に願書を提出するまでは他の大学との併願が可能で、エントリーには検定料も不要です。但し、出願した時点で専願制になるため、合格した場合は本学への入学が義務付けられます。

### Q 過去問題集の入手方法を教えてください。

A 本学の入試過去問題集は教科試験のみを掲載した赤本が教学社から7月下旬(予定)出版されています。実技試験の解答例は、2018入試ガイドに掲載しています。

### Q 地方試験はありますか？

A 一般入試 前期【2科目型】・【3科目型】(2月6日(火)・7日(水))において「本学試験会場」に加えて、「浜松・金沢・津試験会場」での受験が可能です。詳しくは本学受験生サイト「nagoyagakugei.com」に9月上旬公開予定の「2018年度学生募集要項・出願の諸注意」にて必ずご確認ください。

### Q 受験のための宿泊施設の斡旋は行っていますか？

A 旅行代理店を通じて行っています。地下鉄東山線の各駅(特に名古屋駅、栄駅)周辺の交通の便の良い場所をご紹介します。詳しくは本学受験生サイト「nagoyagakugei.com」に9月上旬公開予定の「2018年度学生募集要項・出願の諸注意」にてご確認ください。

### Q 身体に障害がある場合(視力、聴力、肢体不自由等)の受験には、何か特別な配慮をしてもらえるのでしょうか？

A 受験に際し、特に配慮を必要とする場合は、事前に入試課までご相談ください。

### Q 入学を辞退した場合の納付金返還について教えてください。

A 入学試験\*で第2次入学手続を完了された方において、所定期日までに入学辞退を申し出て返還申請手続をされた場合、入学金(第1次入学手続分)を除く納付金(第2次入学手続分)を返還します。  
なお、入学辞退については、入試課に電話でご連絡ください。  
\*管理栄養学部特別選抜およびヒューマンケア学部特別選抜での第1志望合格者、AO入試I【体験型】での合格者は除く。

### Q 納付金移行措置について教えてください。

A 入学手続時納付金の移行措置は本学園が設置する学校間(名古屋学芸大学、名古屋外国語大学、NSC専門学校)および本学の学科(専攻・コース)間において、先に入学手続時納付金を完了した学校(学科)から、後に合格した学校(学科)へ入学する場合に入学手続時納付金を移行することです。